

NPO法人エンリッチ(紺野功代表)は、LINEを活用した2つの安否確認サービスを提供している。「見守りサービス」は登録者に定期的に安否確認のメッセージを送り、返信がなければ、24時間後に再送され、最終的に返信がないと、登録された近親者などに連絡が入る。「つながりサービス」は、知り合い間で

LINEのグループを作ると、グループ内に任意の時間帯に安否確認が入り、返信のないメンバーがいれば23時間後にグループに通知される。代表の紺野さんは、弟

エンリッチ LINE活用し安否確認 コロナ禍で高齢者に利用呼びかけ

の孤独死をきっかけに2018年からこれらのサービスを始め、見守りサービスには現在、約3千人の登録がある。今年2月下旬には登録者の中で初めて

の孤独死があり、見守りサービスにより、早期発見につながった。新型コロナウイルスの感染の終りの見えないなか、エンリッチには行政や社協

の孤独死があり、見守りサービスにより、早期発見につながった。新型コロナウイルスの感染の終りの見えないなか、エンリッチには行政や社協

が増えている。サロンや介護予防の活動が新型コロナウイルスで制限された、千代田区社会福祉協議会(東京都千代田区)では、LINEを活用した高齢者間の新たなコミュニケーションの仕組み

が実現している。説明会では、スマートフォンを持ってLINEを使い、日々の生活の少しの楽しみになっていただければ」と話す。



LINE ボランティア 3.13 (土) 13:30~15:00

千代田区でコロナ禍の新たなつながりがあがりませんか?

LINE ボランティアとは、LINEを使って近親者や見守りサービスに登録した近親者などに定期的に安否確認のメッセージを送り、返信がなければ、24時間後に再送され、最終的に返信がないと、登録された近親者などに連絡が入る。

参加費 無料 / 交通費 20名(先着順)

お申し込み・お問い合わせは 千代田ボランティアセンター